

西条市防災対策研究協議会での研究体制

- 嘉門雅史（座長・香川高等専門学校校長）
- 小林正美（京大大学院地球環境学学教授）
- 板屋英治（愛大防災情報研究センター副センター長）
- 川名優孝（東京海洋大学准教授）
- 西 淳亀（陸上自衛隊第14特科隊第1中隊長）
- 高橋治郎（副座長・愛大防災情報研究センター副センター長）
- 井合 進（京大防災研究所地盤災害研究部門教授）
- 富田孝史（独立行政法人港湾空港技術研究所副センター長）
- 宮崎富由（相馬市総務部地域防災対策室室長）
- 奥田博子（国立保健医療科学院生涯健康部上席主任研究官）

委員

協議報告・
試案提示

- 【主な研究項目】
- ◆津波・液状化、避難体制のあり方
 - ◆社会資本・社会福祉整備
 - ◆医療・ボランティア体制のあり方
 - ◆BCPなど災害応急体制のあり方

助言・
調査依頼

H24.11 市内企業アンケート実施
52社/128社中 回答
(H25.1.25現在)

ワーキンググループ

市役所

庁内作業部会
(+各部長・総合支所長)

- 【メンバー】
- 各部の副部長級又は課長級職員
- 【主な役割】
- 基礎データなどの収集や調査
 - 防災・減災対策の試案(たたき台)づくり

アンケート調査・
ヒアリング

共同検討

提言・検討項目の
提案

市民のみなさん

市民作業部会

- 【メンバー】
- 自治会・自主防災会・防災士・消防団・地元企業
の関係者
- 【主な役割】
- 防災・減災対策についての提言
 - 庁内作業部会と共同で防災・減災対策の試案(たたき台)づくり

成果報告のイメージ

成果の構成

市を4つのエリアに分けて整理

道路等の地勢や地域特性を考慮

①沿岸部エリア②東部エリア③西部エリア④山間部エリア

①現状図

- ・人口推移、土地利用の変遷
- ・道路や河川等の地勢
- ・災害履歴

②課題図

③災害に強いまちづくり構想図

④提言書

現状図(課題図)

<①沿岸部エリア>

- ・工場が集中
- ・埋立地
- ・東予港壬生川地区耐震岸壁計画

- 鉄道
- 国道
- その他道路
- 高速道路

耐震岸壁の計画

東予港
壬生川

東予港
西条

今治方面

支援

救援

支援

高松方面

<③西部エリア>

- ・人口増
市街地形成
- ・主要道路:
今治、松山方面
- ・救援活動拠点(2支所)

市街地

中山川

加茂川

<②東部エリア>

- ・人口増 市街地形成
- ・木造住宅密集地あり
- ・主要道路:
高松、高知方面
- ・防災拠点(本庁)
- ・救援活動拠点(1支所)

市街地

<④山間部エリア>

- ・人口減少
- ・集落が分散
- ・落石等斜面崩壊頻発

松山方面

支援

支援

高知方面

成果のイメージ

災害に強いまち・西条のイメージ

災害時応援協定

・船山市、伊勢市
・市内各企業等

河原津漁港

マクセル道路

安全・安心な上下水道

下水処理場

- ・水害の被害
- ・逆流防止機能
- ・漏水検知
- ・消毒設備

ポンプ場
検門

災害に強い企業

マクセル道路

- ・アクセス道路の整備
- ・企業BCP策定
- ・工業用水の確保

液状化しない地震に強い港

マクセル道路

- ・耐震強化岸壁
- ・高さ・継断性が
定着された岸壁

県道13号(産業道路)(緊急輸送路)

エネルギーの確保

- ・避難所への太陽光発電
- ・スマートコミュニティ

地域コミュニティ

地域

- ・自治防災組織
- ・防災士

埋立地

安心・確実な医療

農業

加茂川

- ・心身医療体制
- ・建物の耐震化
- ・BCP策定

JR予讃線

防災拠点

災害に強い住宅

耐震化

壬生川駅

伊予西条駅

防災拠点

- ・情報伝達
- ・避難体制確保
- ・代替性の確保

平野部(昔からある地盤)

観光

整然とした街並み

- ・街並み緑の伊予
- ・火災延焼者

国道1号(緊急輸送路)

洪水氾濫しない
河川・ため池

- ・堆積土砂規制
- ・ため池の耐震化

ため池

地震に強い橋梁

地震に強い道路

- ・規格の高い道路
- ・整備された道路ネットワーク

山間部

安全・安心な公共施設

- ・施設の耐震化
- ・避難体制
- ・子供シッター

支援弱者への対応

- ・災害時支援者システム

山津波による土砂災害がおこりにくい山

樹木の保護育成による
良好な都市環境、風致景観
生態系および種の多様性の
保全・育成

斜面対策による
土砂災害の防止

夏井舟原IC

小松IC

高速道路(緊急輸送路)

西条IC

中央構造線新層帯

孤立地区への対応

- ・衛星携帯電話
- ・避難地域防災情報モニター

林業
・木製ダム

高知方面へ支援

雨量計

無瀬ダム

成果のイメージ

西条市 政策提言

～「災害に強いまち・西条」の実現に向けて～

社会資本整備の推進について

現状・課題等

- ①河川の一部では河道閉塞して断面が不足 → 洪水氾濫が起こる可能性が高い。
- ②埋立地でできた沿岸部は、工場が集中しており、地震による液状化や津波による被害が懸念される。
- ③海路による救援物資搬入場所となる耐震岸壁は、東予港壬生川地区には計画があるが、西条地区には計画がない。

政策提言①

河床掘削 → 河川断面の確保（掘削土砂は海岸埋立地に利用）

政策提言②

液状化対策、津波対策の推進 → 災害に強い企業

政策提言③

東予港西条地区に耐震岸壁の整備 → 救援物資搬入場所の確保